

# 家庭での嘔吐・下痢時の消毒方法

ノロウイルス、ロタウイルス、サポウイルス等に対する消毒は、塩素系消毒薬（次亜塩素酸ナトリウム）が有効です。また衣服の消毒は、煮沸消毒（85℃、1分間以上）も有効です。

※塩素系消毒薬（次亜塩素酸ナトリウム）は、ハイター・ブリーチなどの家庭用塩素系漂白剤があります。



厚生労働省の「保育所における感染症ガイドライン」より、保育施設内の感染拡大防止のため、嘔吐物や下痢で汚れた衣類等は、二重のビニール袋に密閉して家庭に返却します。（保育施設では洗わないことになっています。）

※家庭で適切な消毒を行い、感染拡大防止につとめましょう。

## 衣服の消毒方法



【消毒液の作り方】  
250倍（200ppm・0.02%）



**1** 手袋・マスク（あれば使い捨てエプロン）をつける。

**2** 洗濯用洗剤を入れたバケツの中に汚れた衣服を入れ、バケツの中で静かにもみ洗い（下洗い）をする。  
※下洗い場所は、250倍（200ppm）に薄めた塩素系消毒薬で消毒後、洗剤を使って掃除します。

**3** 250倍（200ppm）に薄めた塩素系消毒薬を作り、衣服を10分以上つけて消毒する。

**4** 消毒後十分にすすぐ。  
※汚れた衣服を他の洗濯物とは別に洗濯する。

**5** 洗濯が終わった衣服は陽に干し、十分に乾燥させる。（洗濯後、高温の乾燥機を使用すると、殺菌効果が高まります）

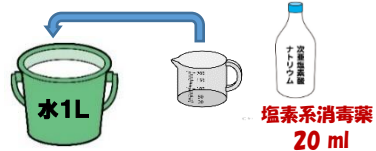
**6** 消毒の時に着ていた衣服は、汚れが飛び散っている可能性もあるため着替える。

塩素系消毒薬は漂白効果がありますので、色落ちが気になる方は、煮沸消毒（85℃1分以上）を行ってください。

## 汚れた場所の消毒方法



【消毒液の作り方】  
50倍（1000ppm・0.1%）



**1** ゴミを捨てるビニール袋は、あらかじめ広げておく。手袋・マスク・使い捨てエプロンをつける。



**2** 汚れた場所は、50倍（1000ppm）に薄めた塩素系消毒薬を作り、塩素系消毒薬に浸したペーパータオルなどで、汚れを静かにふき取る。  
※便や嘔吐物が乾燥すると、ウイルスが空気中に舞い上がり感染することがあります。処理はできるだけ早く確実に行う。

**3** さらに、塩素系消毒薬に浸したペーパータオルなどで汚れが付いた床や壁を外側から内側にひたすように広範囲にふき取るように消毒する。（約1mの高さからおう吐した場合、半径2m程度におう吐物がひろがる）壁や机の裏側なども、消毒します。消毒した場所は、水ふきする。

**4** 汚れた場所の消毒が終わったら、はいていたスリッパなどの履物の裏も消毒する。



**5** ふき取ったペーパータオルなどは、すぐに塩素系消毒薬が入ったビニール袋の中に入れ、袋の口をしっかりとしぼる。

**6** 口をしぼったビニール袋をさらにもう1枚のビニール袋に入れ、使用した手袋、マスク、使い捨てエプロンの表面（汚れている所）をさわらないように入れ、捨てる。最後に手をよく洗います。

消毒の時に着ていた衣服は、汚れが飛び散っている可能性もあるため着替える。

